

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年6月10日記入

基本目標	Ⅲ ▼ 躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	32410
政策名 (章)	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます	評価担当課	都市部 ▼
基本施策名 (節名)	第4節 自動車・自転車駐車対策の推進		駐車場対策課
施策名	自動車駐車対策の推進	課長名	中村 有司

1 施策の概要・目的

中心市街地や駅周辺地区における交通渋滞の原因となっている路上駐車解消を図るため、将来の駐車需要予測と民間との適正な分担のもと、公共自動車駐車場の整備を推進するほか、民間自動車駐車場の整備を促進する。また、平成11年10月に「違法駐車等の防止に関する条例」を施行し路上駐車解消を図るとともに、警察等と連携し、取り締りの強化を図る。

2 施策の現状

将来需要に対する駐車台数は着実に確保されつつあるが、まだ、路上駐車は解消されていない現状である。市では路上駐車車両の市営自動車駐車場への誘導という役割を果たすため、これまで、料金改定(徴収単位の変更)及び時間延長など実施するとともに、場内案内板の設置や駐車場案内システムを導入するなど利便性の向上にも努めている。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

700,833 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

1,138 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **42** 番目です。

(4) 施策に要している人員

2.12 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値		目標	
			現状	目標	達成度	
指標1	駐車施設充足率 (相模大野・相模原・橋本地区) 現在量/将来目標量	将来需要に対する駐車施設の充足率を把握する。	現状	6,522 台 単位	0 50 100	目標年度
			目標	9,230 台 単位		22年度
						達成度
						70.60%
指標2	路上駐車削減率(同上地区) (平成11年9月路上駐車台数(1,919台) 【A】-平成14年度平均路上駐車台数) /【A】	「違法駐車等防止条例」の施行前と後を比較し、解消状態を把握する。	現状	1,238 台 単位	0 50 100	目標年度
			目標	0 台 単位		22年度
						達成度
						35.50%
指標3			現状	単位	0 50 100	目標年度
			目標	単位		達成度
						%

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

公共駐車場については、将来の駐車需要を見込んだ中で整備しており、市民ニーズに応じた利用促進策等を実施している。また、民間駐車場については、自動車が輻輳し駐車需要が高い中心市街地における駐車場建設に助成を行い整備促進を図っている。

6 有効性…期待される効果があがっているか

公共駐車場においては、利用者の利便性の向上を図るとともに、夜間における周辺路上駐車車両の駐車場への誘導を促すため、利用時間の延長や夜間料金の値下げ等を実施している。また、自動車駐車場を整備し、路上駐車車両を駐車場へ誘導することにより、緊急車両の通路を確保するなど安全で快適な交通環境の向上を図るとともに、商業の活性化にも貢献している。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

公共駐車場については、利用者の利便性の向上を更に図るため、利用促進策を実施していく必要がある。また、行政と民間の役割分担を明確化し、民間駐車場整備助成制度のPRの充実を図り整備を促進することにより、公共の投資を抑制し合せて民間活力の高揚を図る。

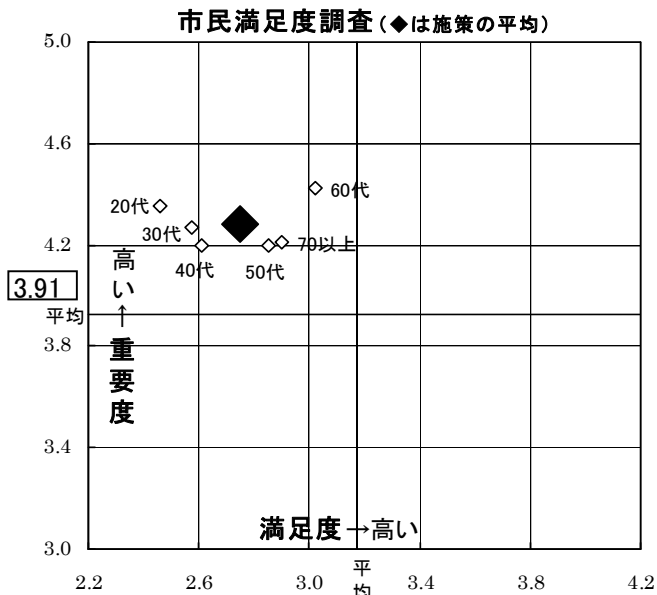
8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

◆この施策の満足度は、2.751で、調査した51施策の中で51番目です。

◆この施策の重要度は、4.283で、調査した51施策の中で6番目です。

◆この施策の改善要望度は、1.083で、調査した51施策の中で1番目です。

◇年齢別にみると、満足度は60歳代で最も高く、加齢とともに高くなる傾向がみられます。重要度は60歳代及び20歳代で高く、40歳代、50歳代、70歳以上で低くなっています。



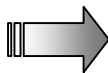
市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

市営自動車駐車場は将来需要に合わせ、着実に整備されつつあるが、一部の駐車場では利用が低く周辺の路上駐車も解消されていない現状である。そこで、路上駐車対策として、警察等と連携し、取り締まりの強化を図るとともに、合わせて利用率の向上を図る。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input type="checkbox"/> 拡充する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

「駐車場基本計画」等に基づく、各地区における再開発事業に合わせ公共駐車場を整備し、ハード面の充実を図る。また、民間駐車場についても補助制度の活用などにより、駐車場整備を促進する。

11 2次評価

説明
<input checked="" type="checkbox"/> A
<input type="checkbox"/> B
<input type="checkbox"/> C

駐車場の整備、管理等については、行政と民間の役割分担の中で見直しを図ること。今後駐車場を新設する場合は、事業の採算性について充分検討すること。また、違法駐車の前減や撤去などについて、関係機関との協力のもと、更なる取り組みを進めること。

12 外部意見

説明
関係機関との連携を強化し、駐車対策に積極的に取り組む必要がある。

施策名 自動車駐車対策の推進

施策コード 32410

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要								今後の進め方	施策中の優先順位
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性		
相模原駅自動車駐車場管理運営費	駐車場対策課	14	170,778	0.70	A	B	A	A	A	B	A	見直し	1	
橋本駅北口第1駐車場管理運営費	駐車場対策課	14	339,114	0.70	A	A	A	A	A	B	A	見直し	1	
橋本駅北口第2駐車場管理運営費	駐車場対策課	14	155,799	0.70	A	B	A	B	A	B	A	見直し	1	
駐車場維持補修費	駐車場対策課	14	4,253	0.00	AA	A	A	A	A	A	A	継続	2	
駐車場維持補修費(相模大野)	駐車場対策課	15	1,302	0.01	A	B	A	A	/	/	A	A	継続	2
民間自動車駐車場整備促進事業	駐車場対策課	15	29,062	0.01	A	B	A	A	/	/	A	A	継続	3
場外案内板設置事業	駐車場対策課	14	525	0.00	AA	A	A	A	A	B	A	完了		

合計 7 事務事業 700,833 2.12 千円 人 平成14年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度 平成15年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、公平性